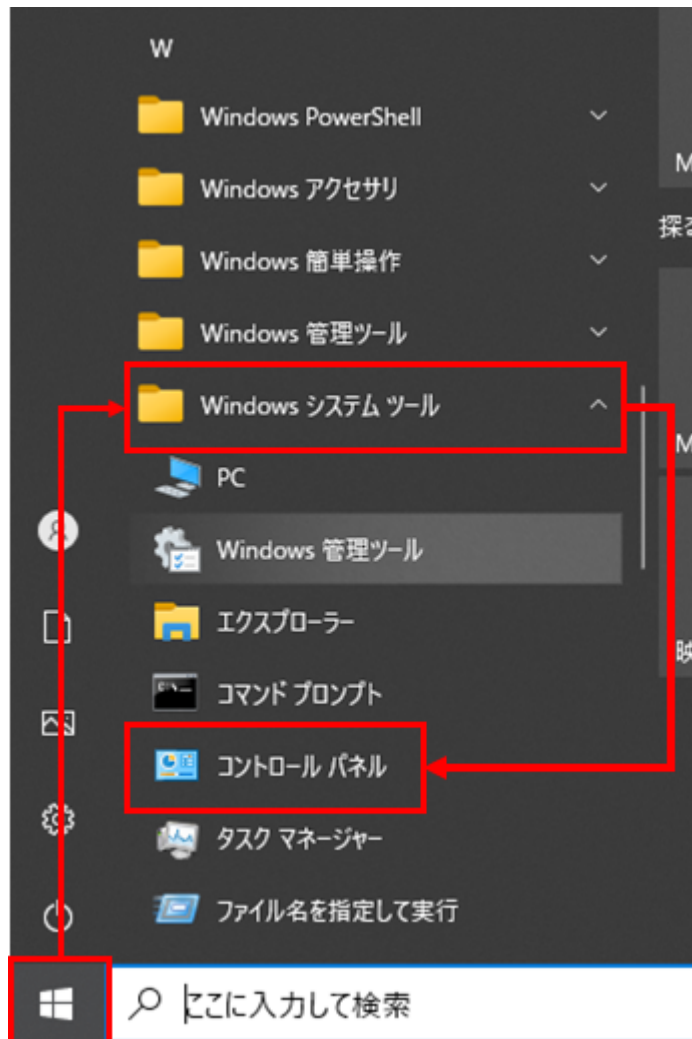


初期設定

1. envフォルダ > 「openjdk-11+28_windows-x64_bin」を展開してください。
2. 画像の手順でコントロールパネルを開いてください。



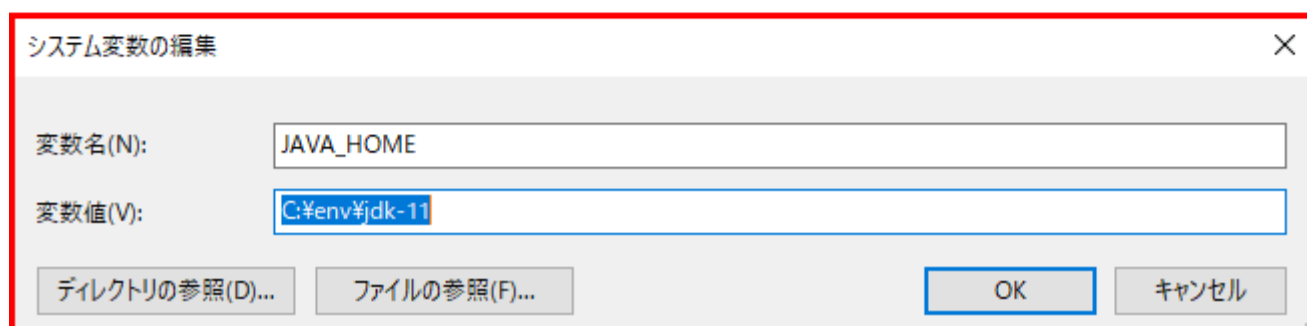
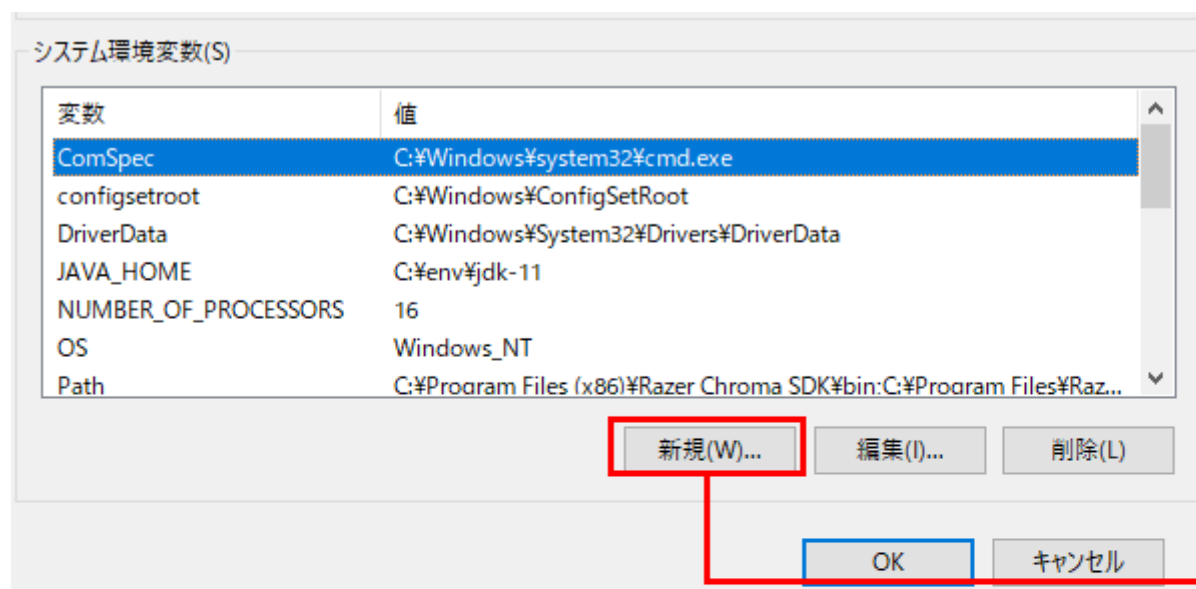
3. 画面の「システムとセキュリティ」 > 「システム」 > 「システムの詳細設定」 > 「環境変数(N)」の順にクリックしてください。

環境変数「JAVA_HOME」を新規に追加する

上記の3で開いたシステム環境変数画像の手順通りにクリックし

変数名: JAVA_HOME

変数値: 任意(ディレクトリ参照から1で展開した「jdk-11」を参照すれば問題ない)



確認方法

新規にコマンドプロンプトを起動してください。

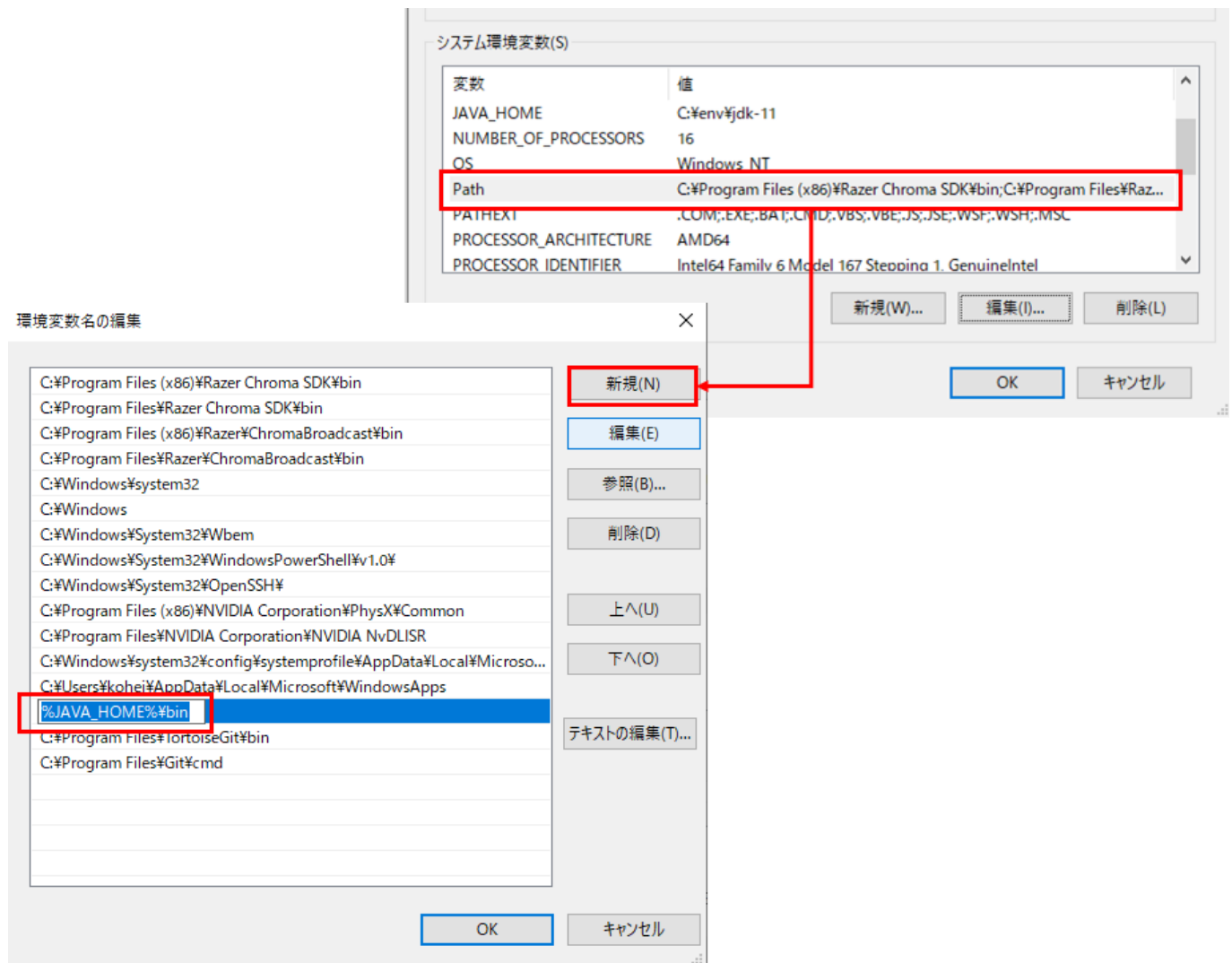
set JAVA_HOMEと入力して実行して下さい。すると、設定した変数値が表示されていれば問題ありません。



環境変数PATHを設定する

Javaのソースコードをコンパイルしたり。実行したりするために使用されるプログラムはJDKをインストールしたbinディレクトリ(ファイル)の中に含まれています。

Javaのプログラムをコンパイルしたり、プログラムを実行する場合には、PATHに設定しておく便利です。設定されたディレクトリに含まれるプログラムは、どのディレクトリからでもプログラム名だけで実行することができる。



設定した内容を確認します。新規にコマンドプロンプトを起動し、`javac --version`と入力して実行して下さい。

jdkのバージョンが確認できます。

```
ユーザ名 >javac --version
javac 11
```